

月刊 AEHA通信 2021 年 11 月号

◆◆◆ 今月の主な内容 ◆◆◆

- ◇トピックス : 9月資格認定試験合格者へ認定証交付
- ◇主な委員会活動等 : 第7回省エネルギー対策委員会
- ◇協会インフォメーション : 今後の行事予定等
- ◇定点観測データ : 家電リサイクル法対象4品目引取実績等
- ◇溜池ボイス : 不動如山500年



■□■ トピックス ■□■

◆2021 年 9 月（第 41 回）資格認定試験 合格者へ認定証交付

2021 年 9 月に実施した第 41 回資格認定試験の合格者に対し、11 月 1 日付にて認定証を交付しました。今回の試験には総計約 9,400 名の方が受験され、新たにスマートマスター 280 名、家電製品アドバイザー 2,152 名、同エンジニア 116 名の方が合格されました。

また、家電製品アドバイザー及び同エンジニアの合格者のうち、極めて優秀な成績で合格されたそれぞれ 38 名、7 名の方に対し、最上級の知識保有者であることを証す「エグゼクティブ等級」の特別称号を付与するとともに、その方々の栄誉を称え、氏名等を家電製品協会ホームページ上に掲載しました(※)。



【エグゼクティブ等級(ゴールドグレード)認定証イメージ】

<参考情報>

- ・資格認定試験の結果 : <https://www.aeha.or.jp/nintei-center/procedure/examination/latest/>
- ・エグゼクティブ等級 : <https://www.aeha.or.jp/nintei-center/about/outline/executive/>
- ・エグゼクティブ等級合格者 : <https://www.aeha.or.jp/nintei-center/examination/latest/executive41th/>

※氏名等公表に同意された方のみ掲載

◆2021 年 11 月 1 日付資格更新 修了者へ認定証交付

現在、2021 年 11 月 1 日付資格更新手続き(資格有効期限が 2021 年 10 月 31 日の方が対象)を行っております。対象者のうち、9 月末までに更新修了(資格更新試験に合格)されたスマートマスター 692 名、家電製品アドバイザー 1,645 名、同エンジニア 392 名の方に対し、11 月 1 日付にて新しい認定証を交付しました。

なお、10 月以降に更新修了された方には、追って新しい認定証の交付を行います。

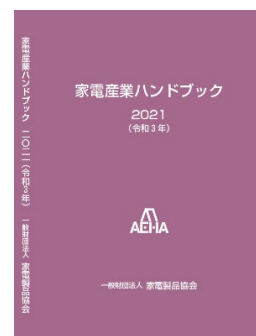
◆「家電産業ハンドブック2021」の発刊

「家電産業ハンドブック2021」を 10 月中旬に発刊し、賛助会員会社と協力団体にお届けしました。また、10 月 21 日には今年度の「総会」として第 7 回委員会を開催し、本年度ハンドブック制作にあたっての成果と反省、課題の共有を行ない、来年度への申し送り事項をまとめました。

本年も昨年同様、全 6 回の編集委員会をインターネットによる会議システムを活用したりリモート形式で実施しましたが、来年以降も感染症の動向にかかわらず、リモート形式を継続することで、会議運営の効率化を図ることで一致しました。

なお、同ハンドブックの抜粋版は、協会 Web サイトの公開資料でご覧いただけます。

https://www.aeha.or.jp/about/pdf/kadenhandbook_2021.pdf



■□■主な委員会活動等■□■

<家電業務部関連>

◆第7回 省エネルギー対策委員会(10月28日)

2021年度第7回の省エネルギー対策委員会を開催いたしました。
主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事メモ案の確認
2. 総合資源エネルギー調査会・省エネルギー・新エネルギー分科会・省エネルギー小委員会及び傘下のワーキンググループにおける審議内容の確認
3. 省エネ家電温暖化防止啓発WG等の活動報告
4. エコプロ 2021 第6回推進会議

○第7回 省エネ家電温暖化防止啓発WG(10月11日)

2021年度第7回の省エネ家電温暖化防止啓発WGを開催いたしました。
主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事メモ案の確認
2. 省エネ家電 de スマートライフ 9月度アクセス報告
3. インフォメーション、ピックアップの掲載内容について
4. 21年度期中キッズ版更新について、更新案の確認審議
5. 年間のログ解析、及び2022年度改善の企画素案について

◆第2回 製品安全委員会(10月1日)

本委員会は、製品ライフサイクル全般にわたる製品安全確保の取り組み、個社では解決の難しい共通課題についての調査・研究、並びに施策の実施を目的として活動をおこなっています。

1. 電磁波の測定(家製協HP)更新案について
2. 長期使用製品点検制度改正のポイントについて
3. リコールJIS原案作成委員会について
「お知らせアイコン」ガイドラインと各社ホームページ掲載の実態報告
4. 事故報告情報共有 - NITE報告他
5. 製品安全総点検月間に向けた関連講座の紹介

◆第4回 UD技術委員会(10月8日)

本委員会では、UD関連のJIS、ISO原案作成委員会に委員を派遣し、業界意見の反映を図っています。
また、UD関連に取り組む関係機関との意見交換を通じて政策の動向把握と課題発掘に努めています。

1. 家製協ガイド「ICT機器連携に関するアクセシビリティ配慮事項」最終版の確認
2. JIS S 0013「高齢者・障がい者配慮設計指針・消費生活製品の報知音」改正点と、(家製協)報知音に関するガイドライン第2版の相違点について
3. UD関連外部委員会の動向について

◆第3回 アフターサービス委員会(10月14日)

本委員会では、長期使用製品の安全点検の効果的、効率的な仕組みや、アフターサービスに係る行政からの指導事項への対応を行っています。

1. 製品安全総点検月間(11月)での愛情点検活動のWeb化について
Web掲載バナー、愛情点検PDFダウンロードフォーム(案)審議
2. 家製協HP消費生活センター向けQ&A「修理関連」ページの改訂について



◆第6回 流通EDI標準化推進委員会(10月20日)

2021年度第6回の流通EDI標準化推進委員会を開催いたしました。

主な議題は以下のとおりです。

1. 前回委員会議事録(案)確認
2. 啓発・PR関連及び商品情報検討WG活動報告
3. 次世代EDI研究WG活動報告 (ISDN終了に伴う調査手順の検討)
4. 流通企業動向について

<環境部関連>

◆第47回 製品アセスメント委員会(10月15日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事要旨(案)確認
2. 2021年度 事業計画推進状況について

○2021年度 第5回 家電製品素材構成分析WG(10月11日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事要旨(案)確認
2. 活動計画の進捗状況について

◆家電リサイクル委員会

○第6回 2021年度普及広報WG(10月14日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 新記事型コンテンツ(案)について
2. 「3秒でえられる家電の捨て方」のSEO対策・リスティング広告の状況報告
3. スケジュール・その他

○第1回 2021年度版家電リサイクル年次報告書作成WG(10月14日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 2021年度版「家電リサイクル年次報告書」の企画(案)について
2. 今後の進め方について・その他

<RKC関連>

◆第3回 システムインフラ対策WG(10月13日)

主な検討、報告事項は以下のとおりです。

1. 家電リサイクル券システムセンターサーバリプレイス進捗状況の報告
2. 21年度家電リサイクル券システム中長期計画の報告

◆第6回 SYワーキング(10月13日)

主な審議、報告事項は以下のとおりです。

1. 指定引取場所の業務削減・効率化
2. 排出者等の利便性向上
3. 指定引取場所の業務品質向上
4. その他(SYカレンダー作成スケジュール、他)



<認定センター関連>

◆スマートマスター専門委員会[第三者委員会](10月1日)

主な報告、審議事項は以下のとおりです。

1. 2021年9月(第41回)試験の結果について
 - (1)結果概要
 - (2)結果分析 スマートハウスの基礎、スマートハウスを支える機器・技術の基礎
2. その他
 - (1)次回試験の実施要領について
 - (2)その他連絡事項

◆資格審査委員会[第三者委員会](10月4日)

外部の有識者(委員)出席のもと、専門的見地から合格者認定の審査等を実施しました。

主な報告、審議事項は以下のとおりです。

1. 2021年9月(第41回)試験の結果について
2. アドバイザー試験に関する審査
3. エンジニア試験に関する審査
4. スマートマスター試験に関する簡易審査
5. 次回試験の実施要領について

◆第130回 認定制度委員会(10月13日)

主な報告、審議事項は以下のとおりです。

1. 2021年9月(第41回)資格認定試験の結果について
2. 2022年3月(第42回)資格認定試験の実施要領
3. 2021年11月1日付資格更新 申請受付状況
4. 2021年度事業計画の進捗について
5. その他
家電製品アドバイザー、同エンジニアの参考書 2022年版の発刊について

◆10月度 情報発信・教育部会(10月25日)

2021年9月(第41回)試験結果や、今後の試験問題作成の活動スケジュールならびに、今後の情報収集ポイントなどについて審議しました。

1. 第1部
 - (1)2021年9月(第41回)試験結果報告
 - (2)資格試験・参考書スケジュール
 - (3)マイスタディ講座「ここが要点！」代替コンテンツについて
2. 第2部
 - (1)10月情報収集状況
 - (2)10月掲載「マイスタディ講座 ここが要点」



<家電製品 PL センター関連>

◆一般社団法人 日本配線システム工業会との情報交換会(10月7日)

日本配線システム工業会主催の「普及・啓発委員会」において、以下の内容を紹介し、配線器具の事故などの相談対応事例について質疑応答を行いました。

1. 家電製品 PL センター概要
2. 2020 年度活動報告
3. 幹旋案件事例紹介
4. 配線器具の相談事例紹介と質疑応答

◆第 58 回 家電製品PLセンター連絡会(10 月 29 日)

当協会賛助会員である関係工業会との「家電製品PLセンター連絡会」を開催しました。
主な議題は下記のとおりです。

1. 2021 年度上期活動報告
2. 工業会別・製品別相談受付件数について
3. 2022 年度賛助会費について

■□■協会インフォメーション■□■

◆今後の行事予定

年	月 日	時 間	行 事	主な議題等	場 所
2021	11月30日(火)	16:00～17:00	第37回運営委員会	各部門報告等	家製協 第1会議室 & インターネット会議
2022	2月22日(火)	15:00～17:00	第38回運営委員会	理事会・評議員会事前説明 各部門報告等	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
	3月3日(木)	15:00～17:00	第19回理事会	2022年度 事業計画・収支予算等	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
	3月15日(火)	15:00～16:30	第18回評議員会	報告事項 (2022年度事業計画等)	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
	5月30日(月)	15:00～17:00	第20回理事会	2021年度 事業報告・決算報告 役員候補者・評議員会招集	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
	6月15日(水)	15:00～16:30	第19回評議員会	2021年度 事業報告・決算報告 役員改選等	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
	6月16日(木)	—	理事会書面決議	代表理事(理事長等)選定	
	6月16日(木)	17:30～19:00	第4回家電産業交流会	理事長挨拶	ザ・キャピトルホテル 東急



■□■ 定点観測データ ■□

◆家電リサイクル法対象4品目引取実績（10月度）

2021年10月度の4品目の引取実績は、以下のとおりです。

（台数：千台）

品 目	当 月		年度累計	
	台数	前年比	台数	前年比
1.エアコン	156	88%	2,618	89%
2.テレビ 計	311	95%	2,273	100%
① ブラウン管式	65	78%	479	80%
② 液晶式・プラズマ式	246	100%	1,794	107%
3.冷蔵庫・冷凍庫	285	95%	2,212	92%
4.洗濯機・衣類乾燥機	318	93%	2,505	94%
合 計	1,070	93%	9,609	93%

（うち指定法人）

（台数：千台）

品 目	当 月		年度累計	
	台数	前年比	台数	前年比
1.エアコン	2	90%	25	84%
2.テレビ 計	21	99%	147	103%
① ブラウン管式	6	80%	42	82%
② 液晶式・プラズマ式	15	109%	105	115%
3.冷蔵庫・冷凍庫	24	101%	176	100%
4.洗濯機・衣類乾燥機	8	108%	60	110%
合 計	55	101%	408	101%

◆家電製品PLセンター相談等受付件数実績（10月）

2021年10月度の相談受付件数は、169件（累計974件）です。

詳細は、家電製品PLセンターホームページのインフォメーションを参照願います。

<https://www.aeha.or.jp/plc/houkoku/>

◆家電製品国内出荷額の月別・年度別推移データを更新

2021年8月度実績と年間推移を、協会ホームページに掲載しました。

<https://www.aeha.or.jp/about/pdf/shukkasui202108.pdf>



■■■■ 溜池ボイス ■■■■

◆不動如山500年

少し前の事になりますが、某国で建国を祝うパレードに久しぶりに姿をみせた「最高指導者」の激やせイケメンぶりに世界が驚き、ネット上に様々な「影武者」説が駆け巡りました。その真偽はさておき、この「影武者」という40年も昔の映画のタイトルが、令和のネット上を飛び交い、トレンド入りすることに驚き、感動しました。その映画「影武者」の題材とは、言わずと知れた「甲斐の虎」武田信玄で、今年2021年11月1日(旧暦)は、彼の生誕500年にあたります。



信玄に限らず、この時代の戦国武将には少なからず「影武者」はいたとされますが、信玄に象徴されるようになったのは、やはり「死して3年我死を秘匿すべし」の遺言と、それを忠実に実行した息子・勝頼の成果でしょう。その間、北条氏政が板部岡江雪斎を使者として遣わした時、「影武者」のひとり信玄の長弟・信廉が応対して欺いたという逸話があります。また、次弟・信繁なども戦場で影武者を働いたと言いますが、やはり兄弟は似ていますし、戦場では鎧兜の甲冑着、顔なんてまともに見せませんものね。



しかし、信玄が後世に残したのは「影武者」だけではありません。戦国最強と言われた武田家臣軍団は、その甲冑の色から「甲斐の赤備え」で有名ですが、武田家滅亡後、井伊直政がその遺臣をもらい受けました。そして300年後の幕末・黒船来航時、井伊家彦根藩はその伝家の宝刀を浦賀の海岸に配置し、「赤備え」をもってペリーを威嚇したと伝えられます。また、武田家筆頭家老の板垣氏は後に土佐に移り、末裔の退助は、維新後自由民権運動を指導しました。「板垣死すとも自由は死せず」は有名ですね。また、もう一人の武田家重鎮甘利氏は、そのご子孫が今なお政界でご活躍中です。

しかし、信玄生誕500年目の今年、なぜ大河ドラマが「渋沢栄一」なのでしょう。新礼は未だ3年も先と言うのに。



本メールは一般財団法人家電製品協会の賛助会員の皆様に配信しています。
記載された内容を許可なく転載・複製することを禁じます。

【配信停止方法】

本メールの配信の停止をご希望される方は、会社(団体等)名、氏名及び「配信停止を希望する」旨を本メールの返信にてご連絡ください。



〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-7-1 霞が関東急ビル 5階 代表 tel.03-6741-5600

